

# CASBEE® 広島

# 評価結果

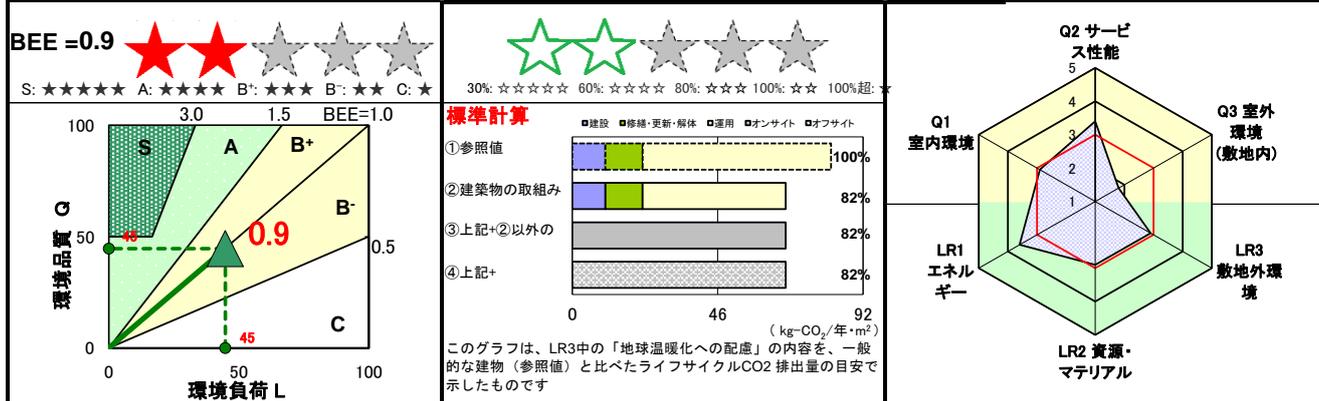
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0))

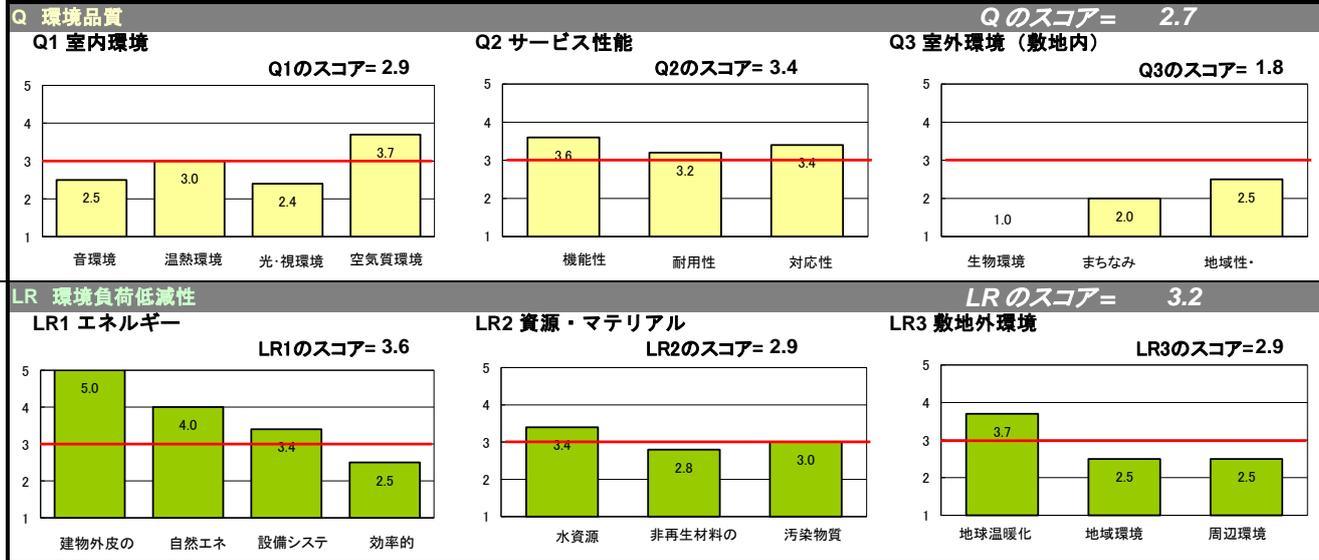
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	安田女子大学2号館建設工事	階数	地上6F
建設地	広島県広島市安佐南区安東6丁目13-1	構造	S造
用途地域	第一種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域	平均居住人員	2,430 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年10月 予定	評価の実施日	2024年6月3日
敷地面積	127,077 m <sup>2</sup>	作成者	苗村 武志
建築面積	3,316 m <sup>2</sup>	確認日	2024年6月3日
延床面積	15,123 m <sup>2</sup>	確認者	苗村 武志

#UNKNOWN!

## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.4	スコア= 1.6	スコア= 3.3
<p><b>設計の計画上一特段に配慮した事項</b></p> <p>/トプライトによる採光確保、アトリウムの煙突効果を利用した自然通風 / / 節水に配慮し省水型機器を採用 / 一般的な建物と同等</p>	<p><b>設計の計画上一特段に配慮した事項</b></p> <p>/適切な量の駐車スペースを確保、管理用車両や荷捌き用車両の駐車施設の確保、駐車場の導入路の位置に配慮</p>	<p><b>設計の計画上一特段に配慮した事項</b></p> <p>内外部の仕上げの更新のしやすさにより建物の耐用性の向上を図る。 /</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される